



# 金井中学校だより



2026年2月19日・第10号

「バースデイ ～ヒトには生まれた日と生まれた理由を発見した日がある～」

校長 松岡 健

暦は節分（2月3日）立春（2月4日）を過ぎ、少しずつ春らしい日が多くなってきました。その分、朝夕と昼の気温差が大きくなり、体調管理も難しくなります。この寒暖差が、作物、特に果物の甘みを増すことになるのは、頭ではわかっているものの、寒さに心の調整も難しくなる2月下旬です。

さて、「バースデイ」という番組がT放送局で金曜日の深夜に放映されています。ヒトにはそれぞれ生まれた日があるけれども、その他にも「人生の岐路」になるような日、生まれ変わった日があるというコンセプトで番組が制作されています。先日、とりあげられていたのは鹿児島島の相撲少年です。故郷を離れ、鳥取の高校でインターハイ優勝を目指し、仲間と切磋琢磨していくというものでした。横綱を輩出した相撲の名門高校には、全国からレベルの高い選手が集まってきます。身体も周りに比べて小さく、スピードと体幹の強さで勝負する姿には、胸が熱くなりました。在学中に最大の応援者であったお母様を病気で亡くされるということがありました。しかし、このような状況が覚悟を生み、その後の競技につながるということを感じました。私にも似たような経験があります。番組では、その少年が仲間との取り組みに敗戦を喫し、悔しがる様子が映し出されました。驚いたのは、感情むき出しの状態から、少し時間がたち、冷静になって敗因を分析する姿があり、とてもとても高校生には思えなかったことです。少年の覚悟が垣間見え、「インターハイ優勝」「将来の角界入り」という目標に向かって繋がったこの日が、少年のバースデイだとまとめられていましたが、この先でも「人生の岐路」は何度もやってくる気がしました。

「人生の岐路」といえば、明後日2月21日に都立高校の入試が行われます。3年生にとって、進路選択という名の真剣勝負に挑んだ、期待と不安の交錯する期間だったことでしょう。次のステージに向かって、良く踏ん張ってくれました。そして、3月2日には、ほとんどの生徒がその選択を終えることとなります。これからの1か月で、ここまでを振り返りながら、穏やかに3月12日の合唱コンクール、そして19日の卒業式を迎えさせてあげたいと思っています。

<学校レガシー2020・新体操>

3月13日金曜日の4時間目に、東京女子体育大学新体操競技部の学生さんが来校して、3年生と交流を行います。学年関係なく、参観できます。体育館へお越しください。

---

<学年末考査について>

日	曜日	限	教科	開始	終了	試験時間	その他
25日	水	1	学活	8:30	9:10	40	
		2	理科	9:25	10:15	50	
		3	数学	10:30	11:20	50	3年下校11:35
		4	技術家庭	11:35	12:15	40	1, 2年下校12:30
26日	木	1	学活	8:30	9:10	40	
		2	国語	9:25	10:15	50	
		3	英語	10:30	11:20	50	3年下校11:35
		4	保健体育	11:35	12:05	30	1, 2年下校12:20
27日	金	1	学活	8:30	9:10	40	
		2	社会	9:25	10:15	50	3年下校10:30
		3	美術	10:30	11:00	30	1, 2年下校11:15